

特集

人と地域を守るヒーロー

# 小城市消防団



令和5年 出初式

18歳以上で、小城市に居住しているか、  
または勤務している方は入団できます。

団員募集



小城市消防団 団長  
しもむら かずひさ  
下村一寿さん

## ごあいさつ

平素は小城市消防団の活動につきまして、小城市民の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。近年は大雨、台風、地震などによる、地域住民の生命、財産を脅かす災害が数多く発生しております。

地域住民の期待に応えるため消防団員としての自覚を持ち、心身の鍛錬、技術の練磨に努め、いつ起きるかわからない災害に備えて危機管理体制の充実を図り、災害発生時には消防団一丸となって災害活動に対応してまいります。

最後にこれからも市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

小城市消防団広報だより  
「あおうみ」No.12を  
兼ねています





# 消防団にあなたのチカラを！



地域の消防団の方に声を掛けてもらい、生まれ育った地域の役に立つことがしたいと思い、すぐに入団しました。皆さん協力的で優しくていい方ばかりでよくしてもらっています。普段、関わる機会がない幅広い年代の方と活動でき、人生勉強になりますし、困ったときに助け合える関係ができると思います。

初めての火災現場に出動した時は緊張しましたが、先輩の指示に従い必死に鎮火しました。本当の意味での火災の怖さを目の当たりにし、日常から注意することやいろいろな事態に対応できるように訓練しておく必要性を感じました。



三日月第3分団 第3部  
じんのうち ゆうすけ  
陣内祐亮さん

新入  
団員

友人姉妹のお父さんの勧めで3人一緒に入団しました。「消防団」と聞くと難しいと思われそうですが、女性ならではの活動が多く、人命救助やAEDの講習などを受講しました。入団しての2年間はコロナ禍のため活動が少なかったのですが、これからいろいろ増えていくと思うので楽しみです。

先輩団員の皆さんはすごく楽しい反面、活動以外でもセミナーなどに自主的に参加されています。その向上心に触発され、私も意識が変わりました。

妹も消防団に興味を持つようになってきたので、早く姉妹で活躍したいです！



女性部  
おおぐし みか  
大串実茄さん

新入  
団員

## 入団のきっかけは？

24歳で地域の方の誘いで入団し、25年が経ちます。少しでも助けになればとの思いで現場に駆けつけ、延焼しないよう早く消火できるように努めています。

知人が女性消防団として活躍していたので、興味がありました。夫が出動している間、私がお家を守るように消防団で子どもと一緒に防災意識を高めたいと思い入団を決めました。



小城第3分団 第4部  
えんじょうじ もりみつ  
圓城寺森光さん

## 活動を通して

部長の時には定例会以外でも消火栓ボックスの中のホースなどの点検を行っていました。設置してから長年経っていたので、実際に水を流して破れないかなど確認しました。

毎月の定例会に集まることで防災意識が高まり、家族で避難訓練をしたり、災害時の避難について話し合ったりしています。普段の生活でもとっさの事態に対応できるようになりました。



女性部 班長  
えんじょうじ まりこ  
圓城寺真理子さん

## 消防団に入ってよかったこと

年齢に関係なく仲間ができて絆ができることです。自分のペースで活動できるので、気軽に入ってもらえたらと思います。

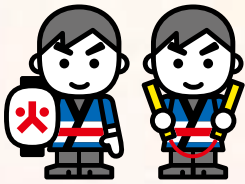
夫婦で消防団だと家庭の中での防災意識が高まります。お母さんが活動している姿を子どもに見せ、子どもたちの防災意識を高めていきたいと思っています。



## 年末特別警戒



年末の繁忙期に加え、火気使用の増加に伴う火災発生を防ぎ、市民の皆さんが安心して新年を迎えられることを目的として、毎年12月末に実施しています。



12月

11月

10月

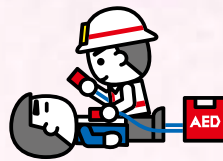
## 秋季火災予防週間活動

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、秋季全国火災予防運動週間にあわせて夜間広報やパレードを行います。

## 普通救命講習会



毎年9月9日の「救急の日」の前後に、消防署からの指導のもとに救命講習会を実施します。



女性部防火  
広報活動



## 出初式

新春恒例行事の一つで、式の中で器具点検や一斉放水を行います。



## 文化財防火訓練



3月

2月

1月

## 女性部独居老人訪問活動

春の全国火災予防運動に伴い、一人暮らしの高齢者宅の防火診断や火災予防広報のために、一人暮らしの高齢者を消防署員と女性部と一緒に巡回します。

## 佐賀県消防大会

## 春季火災予防週間活動



随  
時

- 自主防災会等訓練活動
- 資機材取扱訓練
- 防火パネルシアター
- 災害活動
- ラッパ隊自主訓練
- 女性部防火広報活動
- 行方不明者捜索



◀ 令和元年8月豪雨災害では大規模な浸水が起こったため、自宅に取り残された住民をボートで救助しました。



# 消防団の年間活動

## ● 火災活動

火災が起こった際は、自宅や職場から現場へ駆けつけて消火活動を行います。消防隊員よりも先に現場に到着することもあるため、初期消火や消防隊員の後方支援など、その場に応じて消火活動に努めます。

## ● 水防活動

火災現場での活動に加えて、近年は水害時の出勤も増加しています。河川の巡視や、土のう積みなどを行い、被害を防止・軽減する活動を行っています。



## 🌸 夏季訓練



夏季訓練では消防団員の体力錬成および個人の資質の向上を目的として、あらゆる災害に適切に対応する能力を養うため「小型ポンプ操法競技」を実施しています。各分団から選抜された団員は、約2カ月間に渡る夜間訓練をし、競技に臨みます。

## 🌸 辞令交付式および新入団員訓練

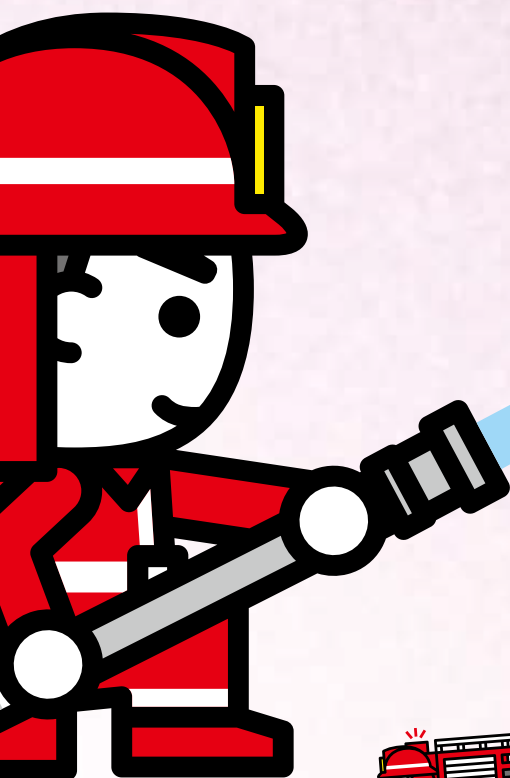


団長から新入団員や階級が昇任した団員に辞令が交付されます。式終了後、新入団員は消防署からの講話を聞き、先輩団員から基本的な規律動作などを学びます。

## 🌸 小隊訓練



部長・班長を対象とし、消防団員の基礎的な訓練礼式(行進や停止間動作など)を行います。

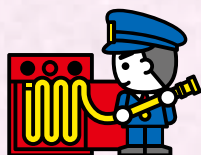


4月

🌸 救命  
ボート訓練

🌸 水防訓練(土のう作り)

5月



6月

7月

🌸 県消防操法大会

8月

7月~8月  
夏季訓練事前訓練

9月

